

マンション部会の進め方について

改定の背景 (特に留意すべき状況)

- 1.子育て世帯の動態
- 2.賃貸居住の中年単身世帯の増加
- 3.住宅確保要配慮者の増加・多様化
- 4.住宅価格高騰
- 5.エリア特性により異なる空家の状況
- 6.マンションの2つの老いの進行
- 7.長期を見据えた新築と既存住宅の性能
- 8.市営住宅の現状 (これまでの役割)
- 9.気候変動による災害の頻発化・激甚化
- 10.高度経済成長期等に計画開発された良質な住宅地の蓄積
- 11.地域の担い手の変化

論点

第2回審議会で検討

数日
と本
その
の活
住
宅
の
ス
ア
リ
ツ
ク

⇒若者・子育て世帯の転入、定住促進

⇒循環型社会・サーキュラーのリード

⇒空家化予防の強化とエリアごとの空家の流通促進

⇒新築・既存ストックの性能向上

⇒住宅地の価値向上

⇒コミュニティ形成、新たな担い手確保

気候変動への適応策と緩和策

マンション部会

管理適正化：要支援マンションへのメリハリをつけた支援のあり方

超長寿命化・再生：超長期を見据えたマネジメントと住宅性能の確保

セーフティネット部会

SN対応の住宅：中長期的に確保しておくべきストックボリュームのあり方

居住支援：公・民、住宅・福祉の連携による居住支援のあり方

市営住宅：機能向上など、今後の市営住宅のあり方

○マンション部会スケジュール

	第1回 審議会	専門部会	第2回 審議会	第3回 審議会	第4回 審議会	第5回 審議会		令和9年 4月頃	令和9年 6月頃	令和10年 3月頃
令和8年 4月6日	令和8年 5月～8月	令和8年 9月1日	令和8年 10月22日	令和8年 12月18日	令和9年 3月16日					
議論の内容	諮問	<ul style="list-style-type: none"> ●マンション(3回) ●セーフティネット(2回) 	専門部会における 議論とりまとめ	住生活 基本計画 ・改定骨子案	<ul style="list-style-type: none"> ・改定骨子案(議論) ・改定素案 ・答申素案 	<ul style="list-style-type: none"> ・改定案 ・答申案 	答申	パブリック コメント	改定	

マンション部会 第一回	マンション部会 第二回	マンション部会 第三回
令和8年 5月8日	令和8年 6月25日	令和8年 8月14日
<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有 ・論点整理(第2・3回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理適正化 ・管理状況の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・超長期活用 ・再生等

「横浜市マンション管理適正化計画」の改定の方向性についても議論いただく予定です。

また、オブザーバーとして、専門家やマンション関係団体にご出席いただき、専門的見地から、ご意見をいただく予定です。

【オブザーバー(予定)】

- ・学識経験者(大学教授)
- ・一般社団法人 神奈川県マンション管理士会
- ・公益財団法人 マンション管理センター
- ・一般社団法人 マンション管理業協会
- ・一般社団法人 横浜市建築士事務所協会
- ・特定非営利活動法人 都市住宅とまちづくり研究会
- ・横浜市住宅供給公社